

都市再生整備計画 事後評価シート  
豊川御津音羽地区

平成30年10月

愛知県豊川市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県	市町村名	豊川市	地区名	豊川御津音羽地区			面積	919ha
交付期間	平成26年度～平成30年度	事後評価実施時期	平成30年度	交付対象事業費	924.0	国費率	0.40		

1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名						
	基幹事業	道路(街路):(都)松本入浜線、道路:井領田3号線・井領田2号線、公園:西部区画3号公園、公園:御馬ちびっ子広場、公園:森ちびっ子広場、土地区画整理事業:豊川西部土地区画整理事業							
	提案事業	地域創造支援事業(安心・安全事業)、地域創造支援事業(2住促進子育て支援事業)、事業活用調査(事業効果分析調査)							
	当初計画から削除した事業	基幹事業	-		削除/追加の理由		-		
	提案事業	-		-		-			
新たに追加した事業	基幹事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路:松本入浜線</li> <li>道路:長沢音羽沢尻線</li> <li>地域生活基盤施設:赤坂宿脇本陣広場(仮称)</li> <li>高質空間形成施設:西古瀬川散策路</li> <li>既存建造物活用事業(高次都市施設):旧東海道整備事業</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画の見直しにより、街路事業の一部を道路事業に位置付けたため</li> <li>事業計画の見直しにより追加</li> <li>事業計画の見直しにより追加</li> <li>事業計画の見直しにより追加</li> <li>事業計画の見直しにより追加</li> </ul>		目標、指標、数値目標への影響なし			
	提案事業	地域創造支援事業:旧東海道整備事業		事業計画の見直しにより追加		目標、指標、数値目標への影響なし			
交付期間の変更	当初	平成26年度～平成30年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-				
	変更	なし							

2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
指標1	安全・安心分野に関する市民満足度の向上	ポイント	+4.8	H23	+5.8	H31	+4.7	+6.1	○	あり なし	道路事業や豊川西部土地区画整理事業が進み、地区内の交通環境が改善できたことにより、安全・安心分野に関する市民意識調査の項目のうち、地震などに対する防災対策や救急体制の満足度が向上している。さらに、地域創造支援事業(安全・安心事業)により、防犯灯や道路補助照明灯等を整備し、地域住民の安全な生活環境の提供が進んだことにより、防犯対策等の満足度が上昇傾向にある。地区内のこれらの事業効果により、地域住民の安全・安心分野に関する市民満足度の向上に貢献したと考える。	平成31年度
指標2	建設・整備分野に関する市民満足度の向上	ポイント	+0.6	H23	+1.8	H31	+0.9	+1.3	△	あり なし	道路事業による都市基盤施設の整備が図られたことにより、建設・整備分野に関する市民意識調査の項目のうち、道路の整備状況や歩行者にとっての道路の安全性の満足度が向上している。その一方で、土地区画整理事業や公園事業などが、事業途中であり、市民意識調査の項目のうち、緑・自然の豊かさや公園の状況の満足度が向上しておらず、目標値の達成にはわずかに届いていない。しかし、整備計画策定当初の従前値と比べると市民満足度は上昇しているため、一定の事業効果は得られていると考える。	平成31年度
指標3	地区内人口	指数	+0.01	H25	+0.01	H30	+0.00	+0.01	○	あり なし	公園事業は事業途中であるが、従前よりも魅力ある都市空間の形成が進んでいる。さらには、道路事業や安心安全事業、定住促進子育て支援事業などに取り組んできたことにより、安心して子育てができる環境が向上している。これらの事業効果が、地区内人口増加に貢献し、人口定着の促進が図られていると考える。	平成31年度

3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
その他の数値指標1	人身事故発生件数	件	402	H25				380			豊川西部土地区画整理事業や道路事業による道路整備が実施されたことや、安心・安全事業により、道路反射鏡・道路灯が整備され、車利用者や自転車利用者、歩行者の交通環境が改善された。これらの事業効果により、人身事故発生件数の減少につながったと考えられる。	-
その他の数値指標2	豊川西部土地区画整理事業地区内の増加戸数	件	0	H25				334			豊川西部土地区画整理事業や道路事業、公園事業、安心・安全事業により、土地区画整理地内及び周辺の住環境が改善されつつある。また、地域の歴史・文化的資産の活用及び子育て支援事業等の取組みなど、本整備計画による各種事業が総合的に評価された結果、保留地の順調な売却につながり、地区内の戸数が増加していると考えられる。	-
その他の数値指標3	計画区域内の拠点駅の年間乗降客数	人	2,252,839	H25				2,345,622			豊川西部土地区画整理事業や道路事業により、拠点駅周辺の居住人口の増加や拠点駅へのアクセス環境が向上しているとともに、拠点駅を利用する目的となる本地区内の公園や子育て支援事業が進んだことなども貢献し、鉄道利用者の増加につながったと考えられる。	-

5)実施過程の評価	実施内容	実施状況		今後の対応方針等
		達成状況	未達成状況	
モニタリング	事業の進捗状況の確認及び、指標の達成状況の確認	都市再生整備計画に記載し、実施できた	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	● モニタリングの結果に応じて、都市再生整備計画の必要な見直しを実施するとともに、引き続き事業を推進する。
住民参加プロセス	・旗籠大橋屋交流センター、赤坂宿脇本陣広場(仮称)の整備に係る説明会及びアンケート調査の実施 ・西部区画3号公園の整備に関する住民参加によるワークショップ等の実施	都市再生整備計画に記載し、実施できた	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	● 旗籠大橋屋交流センター整備及び赤坂宿脇本陣広場(仮称)の整備にあたり、アンケート調査で得られた住民の意見を極力反映し、共用開始後の利用促進を図る。 ● 西部区画3号公園の共用開始(平成31年4月)以降、地元町内会による管理の実施に繋げていく。
持続的なまちづくり体制の構築	・市民団体等による防災、防犯活動の実施 ・住民参加による歴史や文化財に関する講座の開催 ・市民団体等による景観を保持するための継続的な整備の実施	都市再生整備計画に記載し、実施できた	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	● 引き続き、市民団体と連携し、地域住民の方々が地域の防災、防犯活動を継続して実施できるよう支援を図る。 ● 豊川市の歴史を多くの市民に共有できる環境づくりを目指し、住民参加による出前講座の継続的な開催ができるよう支援を図る。 ● 引き続き、各保存整備活動団体と連携し、地域の景観保存整備活動が地域住民の方々により継続して取り組めるよう支援を図る。

## 様式2-2 地区の概要

豊川御津音羽地区(愛知県豊川市) 都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標: 自然・文化・歴史を感じながら、安全・安心で暮らし続けられるまちづくり 目標1: 安心・安全に暮らし続けられる生活環境づくり 目標2: 魅力あふれる都市空間の形成 目標3: 生活環境を充実させ、人口定着を促進する		安全・安心分野に関する市民満足度の向上	ポイント	+4.8	H23	+5.8	H31	+6.1	H31
		建設・整備分野に関する市民満足度の向上	ポイント	+0.6	H23	+1.8	H31	+1.3	H31
		地区内人口	指数	+0.01	H25	+0.01	H30	+0.01	H30
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;"> <p><b>定住促進子育て支援事業</b></p>  <p><b>道路: 長沢音羽沢尻線</b></p>  <p><b>道路: (都) 松本入浜線整備事業</b></p>  <p><b>道路: 井領田3号線・2号線整備事業</b></p>  <p><b>既存建造物活用事業: 旧東海道整備事業</b></p>  </div> <div style="width: 55%; text-align: center;">  <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: yellow; border: 1px solid black;"></span> ■ 基幹事業</li> <li><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: lightblue; border: 1px solid black;"></span> □ 提案事業</li> <li><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; border: 1px dashed black;"></span> ○ 関連事業</li> </ul> </div> <div style="width: 20%;"> <p><b>土地区画整理: 豊川西部土地区画整理事業</b></p>  <p><b>高質空間形成施設: 西古瀬川散策路</b></p>  <p><b>安全・安心事業(左: 反射鏡、右: 照明灯)</b></p>  <p><b>安全・安心事業(防犯灯)</b></p>  </div> </div>									
まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊川西部土地区画整理事業が着実に進捗していること、都市公園事業も進捗している。道路事業については全て完了しており、良好な市街地形成が図られつつある。</li> <li>地域創造支援事業定住促進子育て支援事業により、児童館整備を計画通り実施し、安心して子育てができる環境が実現されつつある。</li> <li>道路事業により、(都)松本入浜線を整備。関連事業により、名電長沢駅周辺整備事業が完了し、鉄道駅へのアクセス環境の強化が進んでいる。</li> <li>地域の歴史的・文化的資産を活かすまちづくりを推進するため、赤坂宿脇本陣広場(仮称)や旧東海道整備事業に取り組んでいる。</li> <li>道路照明、道路反射鏡、防犯灯などを整備し、都市機能・生活環境の充実が図られつつある。</li> </ul> <p>■ 事業実施後の状況を踏まえた今後の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>整備された公園や施設を中心として、従前から地域に暮らす住民や新たに転入した住民等を含めた多世代交流によって地域コミュニティの強化を図る必要がある。</li> <li>市民に事業効果を感じてもらえるよう、事業スケジュールや事業内容について、わかりやすく市民に情報発信を行う必要がある。</li> <li>転入者の定住を推進し、人口定着を促すため、住民ニーズを踏まえた都市基盤施設の整備を推進し、生活環境の充実を図る必要がある。</li> </ul>								
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域創造支援事業定住促進子育て支援事業により整備した児童館を活用し、地区内の子育て世代が安全で安心して交流できる環境のさらなる充実を図る。</li> <li>事業進捗中である、赤坂宿脇本陣広場(仮称)や旧東海道整備事業などの整備を完了することにより、更なる地域の歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりの充実を図る。</li> <li>住民のニーズによる整備を継続することにより、地区内の都市機能・生活環境のさらなる充実を図る。</li> <li>地区内にある鉄道駅へのアクセス環境の強化を図るため、本事業計画内で整備した路線の交通環境の維持を図る。</li> <li>地域住民の生活を支える地域拠点の形成を図り、更なる魅力的な都市空間の形成を図る。</li> <li>本整備計画事業の実施について、事業内容やスケジュール等、市民向けに情報の周知を図る。</li> <li>防犯・防災など、住民のニーズを把握し、都市機能・生活機能のさらなる充実を図り、地区内人口の定着を図る。</li> </ul>								